

平成30年11月検針分のガス料金について

◆ 一般ガス供給約款料金表

(税込)

料金表	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	単位料金 (1㎡あたり)		
			平成30年 10月検針分	平成30年 11月検針分	差額
料金表A	0㎡から10㎡まで	910.44円	246.20円	247.72円	1.52円
料金表B	10㎡をこえ25㎡まで	1,329.48円	204.30円	205.82円	1.52円
料金表C	25㎡をこえ100㎡まで	1,610.28円	193.06円	194.58円	1.52円
料金表D	100㎡をこえる場合	2,927.88円	179.89円	181.41円	1.52円

※ 各月のご使用量に応じて、A～Dの各料金表が自動的に適用されます

◆ 標準家庭における影響

(税込)

1か月のご使用量	平成30年 10月適用料金	平成30年 11月適用料金	増減額	増減率
22㎡	5,824円/月	5,857円/月	33円/月	0.57%

※ 標準家庭1か月のご使用量22㎡は過去5年間(平成23年～27年)のご家庭1件あたり平均使用量です

原料価格の変動

◆ 平均原料価格

	基準平均原料価格 (平成25年1月～3月)	平成30年10月検針分 (平成30年5月～7月)	平成30年11月検針分 (平成30年6月～8月)
LNG平均輸入価格 (貿易統計値)	77,800円/t	55,700円/t	57,170円/t
LPG平均輸入価格 (貿易統計値)	89,730円/t	61,580円/t	65,180円/t
平均原料価格	79,220円/t	56,500円/t	58,150円/t

※ 平均原料価格 = LNG平均輸入価格 × 0.9235 + LPG平均輸入価格 × 0.0822 (10円未満四捨五入)

◆ 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= 58,150\text{円/t} - 79,220\text{円/t} \\
 &\Rightarrow \blacktriangle 21,000\text{円/t} \text{ (100円未満切り捨て)}
 \end{aligned}$$

◆ 単位料金調整額の算定

$$\begin{aligned}
 \text{単位料金調整額の算定} &= 0.083\text{円/㎡} \times \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= 0.083\text{円/㎡} \times \blacktriangle 21,000\text{円} / 100\text{円} \times 1.08 \\
 &\Rightarrow \blacktriangle 18.83\text{円/㎡} \text{ (小数点第3位切り上げ)}
 \end{aligned}$$

(税込)

	平成30年 10月検針分	平成30年 11月検針分	差額
単位料金調整額	$\blacktriangle 20.35\text{円/㎡}$	$\blacktriangle 18.83\text{円/㎡}$	1.52円/㎡

【参考】

原料費調整の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月単位料金を調整します
- 基準平均原料価格(79,220円/t)と平均原料価格(5～3か月前のLNG、LPGの輸入価格より算出)との差額に基づいて調整額を算出し、単位料金を調整いたします
- 原料価格の変動については、LNG、LPGともに貿易統計実績によります